2024年度 日本工学院八王子専門学校											
音響芸術科											
サウンドコンテンツ											
対象	2年次	開講期	後期	区分	選	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	栃木哲也			実務 経験	有	職種	レコーディングエンジニア				
授業概要											
音響的に優れた作品から、音作りの概念や方法を学びます。											
到達目標											
音の処理を基本的な部分から理解し、音の変化の仕組みもイメージ出来るようにする。音の関する単位や様々な基本的な数値についてもしっかりと記憶して頂き、プロフェッショナル・エンジニアとしての知識を豊富にしていく。近年のデジタル化により音の記憶フォーマットも増えている。これからの新しい技術に対応していくためにもアナログ的な基本技術も理解していくことを目標とする。											
授業方法											
各自で音響関連の用語集を持参する事が望ましい。講義形式の授業である。前回までの各項目を理解した上での次項目へ繋がるため、復習も随時行いながら進行する。復習や仮説においては各自の発言の機会もあるので、積極的な参加が望ましい。											
成績評価方法											
期末試験・授業内課題											
履修上の注意											
この授業では、音を扱うプロとしてノイズと捉えられる授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。公共交通機関の影響によるやむを得ない理由をのぞき遅刻や欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は実習関連の試験を受験することができない。											
教科書教材											
音響映像設備マニュアル											
回数	授業計画										
第1回	映像音楽										
第2回	サラウンド (チャンネルベース)										
第3回	サラウンド (イマーシブサウンド)										

2024年度 日本工学院八王子専門学校

音響芸術科

サウンドコンテンツ

第4回	サラウンド (Ambisonics)
第5回	サラウンド (立体音響の制作とツール)
第6回	ブロックダイアグラム
第7回	電源
第8回	電気の基礎
第9回	インピーダンス
第10回	音量バランスと倍音
第11回	クリスマスソングで聴くウォールオブサウンド
第12回	ノイズリダクション
第13回	iZotope RX
第14回	後期まとめ
第15回	贈る言葉